

東温市地域公共交通活性化協議会

平成22年3月15日設置



概要

現在、東温市には鉄道・路線バス・タクシーの公共交通機関が存在するが、マイカーの普及や過疎化等で全体的に利用者が減少し、特に山間部のバス路線では路線維持が困難な状態にある。

今後、利用者の減少等により衰退していく地域の足である公共交通を地域全体で支えていくために、市民の移動実態や公共交通へのニーズを調査し、東温市に適した地域で支える持続可能な地域公共交通体系の確立を目指していく。

○地域公共交通の現況

平野部では本市と松山市中心部を結ぶ鉄道と路線バスがともに整備されている一方、山間部では、路線バスが1日数本しか運行されておらず、山間部から平野部への移動、また、本市内での移動を担う公共交通は非常に少ない状況である。路線バス利用者数は山間部では特に少なく、平野部においても減少傾向にある。

○地域公共交通の課題

- ・公共交通利用者の減少
- ・過疎化や利用者のニーズに対応していない地域公共交通体系

○調査の主な内容

- ・公共交通の現状調査
- ・市民アンケート調査(移動実態、公共交通へのニーズ等)
- ・高齢者等の利用希望調査

○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・市民、交通事業者、行政等が協働する持続可能な地域公共交通体系の確立
- ・新しい地域公共交通導入の検討



東温市に適した持続可能な地域公共交通体系の確立